

新東陽病院

入院は13.8% 外来は9.5%増加



毎日大勢の人々が来院する東陽病院（1階ロビー）

東陽病院の外来診療科目は従来の内科・外科・整形外科・産婦人科・泌尿器科・皮膚科・眼科・脳外科に加えて耳鼻咽喉科・理学診療科（リハビリ）を新設しました。また、耳鼻咽喉科の診療は週3日（月・水・金曜日の午後）千葉大学から専門医師の派遣により診療を行っています。理学診療科は、リハビリテーション施設を新設し、はり・きゅう・マッサージ師の資格の

ある技師により針治療・リハビリ治療が行われています。現在リハビリの利用者が急激に増加してきましたので、これらに対応するため、10月1日からは午後もリハビリ外来を行うことになりました。昨年6月に開設して本年8月までの利用者数は、耳鼻咽喉科が延2、903人で1日平均16・4人、理学診療科が延15、478人で1日平均42・8人となっています。また、病床は内科・外科・産婦人

現在の東陽病院は昨年の6月17日から診療を開始し、1年3カ月が経過しました。その間の利用状況は入院で、平成3年度1日当りの平均が47・2人に対し平成4年度（8月末まで）は、53・7人で13・8%の増加となりました。また、外来では平成3年度1日当りの平均が239・2人に対し、平成4年度（8月末まで）は261・9人で9・5%の増加となりました。

リハビリ利用者が急激にふえる

科に加え、新たに整形外科の専用病床を設置しました。併せて、平成3年4月に整形外科常勤医師が着任し、毎日外来診療を行うとともに手術及び入院患者の治療を行っています。



インタビュー

交通の便が悪い

菱木 さく（篠本三区）

すごくいい病院になり、診療も親切に行ってくれますが、交通の便が悪いので通院に困っています。

清潔で入りやすい

長嶋 丈二（横芝町）

とても清潔そうに入り

10月1日からリハビリ診療は午後も行っています。（土曜日を除く）